

科目コード	E109
授業科目名	有機化学
授業科目名(英文)	Organic Chemistry
講義室等	6105
学科	産業衛生科学科
対象学年	1年
開講学年	後学期
必修・選択の別	必修
単位数	2
時間数	30
該当ディプロマ	◎産DP-2・作業環境管理学
学科	
対象学年	
開講学年	
必修・選択の別	
単位数	
時間数	
該当ディプロマ	
担当教員	岡田 亮
授業の概要	有機化合物の立体構造も含めた命名法について理解し、さらに有機化合物の反応性について電子の偏りや動きから理解することを目標とする。
授業の到達目標 (学修効果)	1. 有機化合物の構造式が書ける。 2. 有機化合物の命名法がわかる。 3. 有機化合物の立体構造の表示ができる。 4. 有機化合物の反応性について電子の動きから説明できる。
予習復習の所要時間	講義時間30時間(2時間×1コマ×15回)+予習・復習60時間
成績評価方法	演習(30%)、定期試験(70%)で60点以上を合格とする。
教科書	山口良平、山本行男、田村類 共著「ベーシック有機化学」第2版 2010年(化学同人) ISBN:978-4-7598-1439-2
参考書	H. ハート著「ハート 基礎有機化学」三訂版 2002年(培風館) ISBN:9784563045876
その他	

回	年月日	曜日	時限	授業項目	授業の形態	講師	非常勤	備考
1	R4.10.7	金	IV	有機化合物の立体構造 (1)	講義	岡田 亮		
				予習 教科書(第3章)を読んでおくこと				
				復習 配付資料を読み講義内容の復習				
2	R4.10.14	金	IV	有機化合物の立体構造 (2)	講義	岡田 亮		
				予習 配付資料を読んでおくこと				
				復習 講義内容の復習				
3	R4.10.21	金	IV	光学異性体の分離	講義	岡田 亮		
				予習 配付資料を読んでおくこと				
				復習 講義内容の復習				
4	R4.10.28	金	IV	有機化合物の電子構造と化学結合	講義	岡田 亮		
				予習 教科書(第1章)を読んでおくこと				
				復習 講義内容の復習				
5	R4.11.11	金	III	有機化合物の分類・命名法および有機反応の基礎	講義	坂口 怜子	1	
				予習 教科書(第2章)を読んでおくこと				
				復習 講義内容の復習				
6	R4.11.11	金	IV	脂肪族化合物の基本骨格と反応	講義	坂口 怜子	1	
				予習 教科書(第4章)を読んでおくこと				
				復習 講義内容の復習				
7	R4.11.18	金	IV	芳香族化合物の基本骨格と反応	講義	森井 宏幸	2	
				予習 教科書(第5章)を読んでおくこと				
				復習 講義内容の復習				
8	R4.11.25	金	IV	有機ハロゲン化合物	講義	坂口 怜子	1	
				予習 教科書(第6章)を読んでおくこと				
				復習 講義内容の復習				
9	R4.12.2	金	IV	演習 (1)	演習	岡田 亮		
				予習 教科書(第1～6章)と配付資料を読む				
				復習				
10	R4.12.9	金	IV	演習 (1) 解説	講義	岡田 亮		
				予習 教科書(第1～6章)と配付資料を読む				
				復習 配付資料を読み講義内容の復習				
11	R4.12.16	金	IV	アルコールおよびフェノール	講義	森井 宏幸	2	
				予習 教科書(第7章)を読んでおくこと				
				復習 講義内容の復習				
12	R4.12.23	金	IV	アルデヒドおよびケトン類、糖質	講義	森井 宏幸	2	
				予習 教科書(第8章と12章12.1)を読んでおくこと				
				復習 講義内容の復習				
13	R5.1.6	金	IV	カルボン酸とカルボン酸誘導体	講義	森井 宏幸	2	
				予習 教科書(第9章)を読んでおくこと				
				復習 講義内容の復習				
14	R5.1.20	金	IV	演習 (2)	演習	岡田 亮		
				予習 教科書(第1～9章)と配付資料を読む				
				復習				
15	R5.1.27	金	IV	演習 (2) 解説	講義	岡田 亮		
				予習 教科書(第1～9章)と配付資料を読む				
				復習 配付資料を読み講義内容の復習。				